

I 学校の沿革

西暦	元号	年	月	事柄
1873	明治	6	12	第六大区第十六中学区第八番小学「弘教」と称し、下等小学科開設。(上田原殿海道の民家にて)
1882		15	4	小泉郡第十番学区「弘教学校」と称し、中等科の学校となる。
1889		22		旧四ヶ村連合して独立校となり、「川辺尋常小学校」と称す。
1895		28		高等科設置。二教室増築。29年裁縫専科設置。
1897		30		尋常科二階失火により消失。
1910		43		現在地へ校舎新築移転。(旧 木造建校舎)
1917	大正	6		学級数 尋常科8、高等科1。
1930	昭和	5		二教室増築落成。学級数 尋常科12、高等科2。児童生徒数543名。
1941		16	4	国民学校令発令。川辺国民学校と改名。学級数 初等科12、高等科3。児童生徒数541名。
1942		17		12月から3月まで味噌汁給食実施。
1952		27		校歌発表会(作詞 山浦寛一先生 作曲 下総皖一先生)新給食室完成。学級数11。児童数452名。
1954		29		川辺村上田市へ合併。パンによる完全給食開始。新体育館落成。
1959		34		泉田地区上田市側児童川辺小学校へ編入。プール完成。学級数17。児童数691名。
1960		35		四中新校舎へ移転。小学校独立校となる。学級数15。児童数669名。
1961		36	11	校章制定(図案 黒沢則夫先生)
1968		43	12	第一棟 鉄筋コンクリート校舎二階建て(普通教室10)落成。学級数18(内特殊1)。児童数626名。
1970		45	4	第二棟 鉄筋コンクリート校舎二階建て(普通教室9、特別教室8)落成。学級数20(内特殊1)。児童数729名。
1973		48	5	第三棟管理棟 鉄筋コンクリート校舎二階建て一部三階建て(諸管理室、普通教室6、音楽室3)落成。学級数23(内特殊1)。児童数846名。
			11	3日、川辺小学校百周年。校舎完成祝賀式挙行。創立百周年記念事業実施。
1977		52	10	第四棟新校舎完成。
1980		55	9	拡張された校庭(800坪)で校庭運動会実施。学級数31(内特殊1)。児童数1257名。
1981		56	12	校庭野外照明灯設置。
1983		58	4	学級数31(内特殊学級1)。児童数1315名。川辺小学校創立以来最大の児童数を記録。
1984		59	3	南小学校分離に伴う諸準備。お別れ会実施。創立110周年記念の「しおり」全戸に配布。
			4	南小学校開校により、下之条、川辺町(1~5区)、半過分離する。児童数817名。
1991	平成	3	11	体育館屋根修理(葺き替え)。
1993		5	10	創立120周年記念事業(親子手作り花壇、絵画・放送設備等寄贈、小鳥小屋整備)
1996		8	1	コンピュータ室完成
1997		9	11	落葉園完成。校庭東側出入口ができる。
1999		11	3	体育館建設用地取得
			7	樹齢80年の校門のポプラを伐採 記念に写真と幹の一部を玄関に展示する。
2000		12	8	家庭科室改修
2001		13	8	コンピュータLAN等ネット充実
2002		14	10	体育館建設基礎工事開始
2004		16	3	新体育館完成
			4	29日、川辺小学校130周年記念式典挙行 校内電話設置
2006		18	11	校庭南側歩道新設工事
2007		19	1	トイレ・防火扉改修工事
2009		21	3	新プール完成